



令和4年 3月3日

〒851-0245 TEL095-836-0085

長崎市千々町513番地

長崎市立南小学校長

田川 雄一

学校教育目標

自ら学び鍛え、励まし合う、心豊かな児童・生徒の育成



## 学習発表会 ～保護者の皆様、ご参観ありがとうございました～

3月1日は、10人の子どもたちの1年間の学びの成果、成長の姿を参観いただきました。お忙しい中、本当にありがとうございました。



**1年生** 入学式からの1年間で、できるようになったことがたくさん増えたことがわかりました。全てのことを一人でやり切る、スーパー1年生の発表でした。



**2年生** 自分の成長をしっかりと振り返ることができた発表でした。一つのジェスチャーやしぐさもとっても魅力的でした。1・2年で歌った「カイト」は圧巻でした。



**4年生** こちらも10年の成長の足跡がよくわかる発表でした。随所に家族の絆が感じられました。発表ぶりも堂々としたものでした。2人は、あと8年で成人です。



**5・6年生** ごみ拾いからの気づきをもとに、みんなで学びを深めた様子がわかりました。大谷選手にならうと、5人は幸運をたくさん拾ったことになります。



**琴の演奏** 入学式の時より、かなりバージョンアップしました。琴、リコーダー、鉄琴、木琴、それぞれの音が重なり合って、美しい音楽を奏でました。独奏も入り、みんなの思いが繋がった、とってもすてきな演奏でした。

それぞれの学年、それぞれの持ち味が、十分に発揮された発表だったと思います。

こうした発表会で、一人一人の出番が長時間確保されているのは、本校ならではのよさです。始めや終わりの挨拶にしても、他校では一度も経験せずに卒業する子かなりの割合でいますが、本校では、その機会は行事のたびに高速サイクルでやってきます。着実に経験を積むことができるのです。PCをつなぎ直す作業等、発表の準備も自分たちでできました。もちろん1年生からです。先生に頼らず、「自分から」「自分たちで」行動する姿が見られたのもよかったです。

いよいよ6年生は卒業式まであと10日、在校生も修了式まで14日となりました。

6年生は、今までの学びの集大成を見せてくれるはずです。大いに期待しています。

## ～南中の歴史をふりかえる③～ 校舎編

### 木造校舎 S52年度のアルバムから



### プレハブ校舎 S53年度のアルバムから



### 新校舎 S58年度のアルバムから



昭和 59 年 1 月の長崎新聞に掲載された記事によると、昭和 27 年に造られた木造校舎が老朽化したことから PTA が市に陳情を行い、53 年度から工事がスタートし、6 年がかりで新校舎が完成したということです。当時の近代的な校舎も、完成して 40 年近くが経とうとしています。卒業生の思い出がいっぱいに詰まった校舎です。